



葉菜山（写真提供：加美 RC）

2024-2025 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

GOVERNOR:
Tsuyoshi SATO

12 月信 Vol.06
2024
DECEMBER

CONTENTS

ガバナーメッセージ	2
疾病予防と治療月間に寄せて	4
ガバナー公式訪問報告	5
ロータリー韓日親善会議 開催報告	9
第2520地区米山記念奨学会	
研修旅行を終えて	10
花巻ロータリークラブ	
創立70周年記念式典開催報告	11
地区補助金事業 実施報告	11
能登・輪島市に毛布を届けました	12
ロータリーデー清掃活動実施報告	13
奨学生レポート	15
奨学生レポート・行事予定表	16
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告	17
編集後記	18



「疾病予防と治療月間」に寄せて ～ 私の経験から ～

国際ロータリー第2520地区
2024-2025年度 ガバナー

佐 藤 剛
Tsuyoshi Sato

疾病（しっぺい）。辞書には次の通り掲載されています。

しっ-ぺい【疾病】（精選版 日本国語大辞典）

『名詞』（「へい」は「病」の漢音）

- ① 健康でない状態。体の諸機能に障害をきたしていること。病気。やまい。
- ② 直りにくい悪い習慣や癖。

②があって①が生じると理解して頂くと早いですね。悪い習慣や癖を直そうと思うことこそ一次予防だと思います。例えば、煙草は止めよう、酒は嗜む程度にしよう、日常でも軽く運動をしよう、歩こう、走ろう…、牛馬の如き飲食は控えよう…。要は我慢と忍耐かもしれません。煩惱との戦いかもしれません。ストレス発散を上記のようなものに依存することが①につながるのです。

私は、若い時から「美味しいものを食べて死んだら本望」「不味いものを食って長生きするほど間抜けじゃありません」等と、平気な顔をして話しておりました。煙草は気持ちよく若いころから吸い始め、ここ40年以上は紙煙草10mg（吸わない方にはわからないでしょうが、結構強い種類です）のを通常一日40本は灰にしておりました。飲酒を伴えば+10本は吸っていました。電子タバコは用いず、古式ゆかしい紙巻煙草を愛用し、飲酒は50歳以降、真夏でも大好きな熱燗（奥州市内では別名「剛の熱湯」と言われる高温の日本酒）を愛し、

肴は炙った烏賊程度では満足せず、魚よりは肉に重点を置いたものを好み、尚且つ揚げ物やチーズも大好物で、それだけでも糖尿病はじめ、生活習慣病の総合デパートの様な体をお金をかけて作る日々でした。

二次予防である健康診断は、弊社の属する流通センターで9月中旬に集団検診があり、それを受診するのが恒例行事で、封筒に入った受診結果報告書に「節酒に努めましょう」から始まり、「糖尿病の検査を至急専門医で受けて下さい」等と書かれていても平気の平左、とばかりに改める事なく生活を続けました。しかし昨年10月、いつものブルーの封筒が岩手県予防医学協会から届き、開封すると中には見た事の無い茶封筒。それを開けると「肺癌」云々なる記述。流石にこれだと思い、早速県立病院にて一泊検査入院。記載通りの結果でした。

癌を切除しない方法を選び、ガバナーエレクト壮行会から5日後に入院。三次予防に入りました。所謂治療です。陽子線治療と二種類の抗癌剤投与併用で2カ月強、クリスマス・正月も病院で過ごす初めての経験をしました（途中、一時退院の許可を頂きオランダの国際協議会には参加してきましたが）。自業自得と猿並みに反省はしましたが、流石に少しは落ち込みました。

入院直後に日本女子大のHPにPTG（心的外傷

後成長) なる言葉と内容を発見し、それを心の拠り所にしたところ随分気持ちは楽になりました。PTG 学習のお陰で、ガバナーを引き受けた限りは命の続く限り、笑顔で元気にやり抜こうと決意する事が出来ました。寿命は本人の意思もありますが、私は、そこは人間自らが決める事ではないと考えております。

今日、同胞ロータリアンにお伝えしたいこと。それは第三次に入る前の下準備についてです。なってみないと真に受けないのが人間ですが、日本人の死因、その半分は癌です。ということで、癌になる前に真に受けて下さい、と声を大にして叫びたいのです。

ほとんどのロータリアンは癌保険に加入していると思いますが、逆にロータリアンだからこそ何十年も前に先進的と言われた癌保険初期に加入しているために「先進医療特約」が付いていないま

まの場合である可能性があります。是非、加入されている保険を再点検して頂きたいのです。「先進医療特約」に加入していればこそ、最新の医療を受ける事が可能です。また癌で入院となった場合の一時金も以前とは違います。旧来のままだと入院一日 1 万円という設定かもしれません。今、一か月の入院なんてことはありません。私の場合、陽子線治療を選択しましたが、その料金は前払いで 300 万円弱でした。安いと思う方は再点検しなくて結構ですが、そうでない方は明日にでも確認して下さい。ロータリアンの貴方のみならずパートナーは大丈夫ですか？ この際、家族の契約内容も一度は一緒に考えましょう。明日突然笑顔を消すことが無いように。

※) PTG については下記をご参照ください

<https://jwu-psychology.jp/column/ptg.html>



早めに登録するとお得です

カルガリー国際大会へ参加しましょう

会議名		日 付	金 額
本会議		6/22(日) ~25(水)	クラブ会員・同伴者 (31歳以上の場合) ~12/15早期割引料金 525ドル/人
分科会		6/23(月) ~25(水)	12/16~3/31 625ドル/人 4/1~6/25 695ドル/人
チケット制 行事	青少年交換役員 大会前会議	6/20(金) ・21(土)	150ドル
	青少年交換役員 晩餐会	6/20(金)	125ドル
	会長主催昼食会	6/23(月)	75ドル
	会長エレクト主催 リーダーシップ 昼食会	6/24(火)	75ドル
	「恒久基金を祝う: Your Legacy, Rotary's Promise」 昼食会	6/25(水)	75ドル
寄付者行事 ※資格が必要 です	ロータリー財団ユニ ティ・ボール晩餐会	6/24(火) 19時	登録料200ドル
	「つながりのマジッ ク」晩餐会	6/24(火) 19時	登録料150ドル





疾病予防と治療月間に寄せて

災害医療と薬剤師 ～お薬手帳を携帯しましょう～

第4分区ガバナー補佐

中田 義仁（釜石東RC）

災害医療と薬剤師について紹介をしたいと思います。2011年に発災した東日本大震災の時までは、災害医療で薬剤師はそれほど重要視されておりました。東日本大震災発災後は、東北地方の沿岸部には数多くの避難所が設置され、そこに被災された住民が生活することとなりました。その当時から高齢化は進んでおり、避難所にも多くの高齢者が生活することとなりました。地震が起きた際、普段服用している薬を持って避難された方はいませんでした。ご家族と連絡が取れず、自宅が被災し、それに加え自分の健康不安が重なり、避難所生活の方へ医薬品を供給できた時とても喜んでもらったことを今でも覚えています。東日本大震災では、たくさんのDMATが被災地に入り医療活動を行ってくれました。外傷などでなく慢性疾患の医薬品供給の医療活動は大変苦労されたと思います。3月16日に釜石医師会災害対策本部が設置され、約3か月間担当薬剤師として関わることとなりました。釜石医師会災害対策本部は医師と市職員が中心となって組織され、避難所で生活する方々へ医薬品を円滑に供給することが主な仕事であったため、薬剤師が判断や提案をすることが求められました。薬だけでなくカルテやお薬手帳も流され、情報がゼロの状態から今まで服用していた薬を供給する作業はとても大変でした。避難所生活は数か月続き、医薬品を供給する医療活動においてお薬手帳は重要なアイテムへと変わっていきました。DMATやJMATは、4泊5日位で入れ替わります。患者を診るのは1度限りとなるので、過去の情報を得るのはカルテとお薬手帳でした。避難所医療から仮設で再開した医療機関へ

患者が戻った際、医師はお薬手帳の情報でその方が避難所でどのような医療を受けていたか想像がついたと話されました。お薬手帳は避難所から通常診療の間の重要な医療情報ツールとなりました。

東日本大震災の教訓から、薬剤師だけでなく医師からもお薬手帳の必要性を患者に説明するようになりました。結果、お薬手帳を携帯する高齢者は増えました。現在は、スマホに情報が入る電子お薬手帳も普及しています。

今年1月1日に能登半島地震が発災した際、私は日本薬剤師会災害対策委員という立場で4度石川県へ行く機会がありました。思っていたよりお薬手帳が活用されていなかったことは、情報発信が足りなかったのだと反省しています。今後どのような災害が起きるか想像もできませんが、ひとついえることは、お薬手帳を活用していると普段服用している医薬品は円滑に供給できるということです。今後、マイナンバーカードの普及が進んで行くとお薬手帳の必要性はなくなるかもしれませんが、現在は必須です。ロータリアンのみなさまも周りの方へ「お薬手帳携帯の必要性」の情報提供をお願いします。

私が災害時活動をすることができたのはロータリーの「職業」についての教えがあったからだと思います。

（中田薬局 代表取締役）

ガバナー公式訪問報告

第7分區

仙台レインボーロータリークラブ

■開催日:9月20日(金) ■会場:ANAホリデイイン仙台
■同行者:鎌田善幸 ガバナー補佐 知久真也 地区幹事



佐藤剛ガバナーの話の中に「他クラブとの交流を積極的に行ってください」とありました。たくさんのロータリアンとの交流は勿論のこと、取引先の方々との交流の中で自社の成長をさらに生かしていくことが大切だと思います。たくさんの方々と出会うことは、新たな事業展開や、ロータリークラブの会員増強にもつながっていきます。

これからも会員皆さんのために、たくさんの面白い情報を提供していくと決意を新たにさせていただきました。(報告者:大槻正信/仙台レインボー RC 会長)

第6分區

塩釜東ロータリークラブ

■開催日:9月25日(水) ■会場:塩釜東ロータリークラブ例会場
■同行者:大町睦夫 ガバナー補佐 高橋秀隆 地区幹事



例会前の会長幹事会では、当クラブの方針や概況を説明し、佐藤剛ガバナーからクラブ運営、特に会員増強に関する助言をいただきました。「財団」や「ロータリー希望の風」についても詳しくご説明いただきました。例会では東京 RC 設立当初の貴重な映像を DVD で見せていただき、ロータリーの歴史を学びました。ガバナーは自ら弁士となり、軽妙でユーモアたっぷりの語りで解説し、メンバー全員を笑顔にしました。ガバナーの提唱する「固定観念、既存概念からの脱却」に基づき、まず見た目からと、会員はノーネクタイ、普段の仕事着やユニフォームで出席し、少数クラブの結束を強めました。ガバナーのご健康を願いつつ、引き続きのご指導をお願い申し上げます。(報告者:吉木由美/塩釜東 RC 幹事)

第3分區

大船渡西・陸前高田・大船渡ロータリークラブ

■開催日:9月26日(木) ■会場:まるしちザ・プレイス
■同行者:今泉直喜 ガバナー補佐 高橋 賢 副代表幹事



大船渡西 RC

例会に先立ち、会長幹事会が開催されました。各クラブより、過年度の活動実績及び今年度のテーマと活動予定の説明を致しました。続いて、佐藤ガバナーより、RI 及び地区方針、活動において、ご教示頂いた後、意見交換を行いました。例会では、ガバナー方針、地区活動、現状の課題と取り組みについて、そして、能登地域における地震後の豪雨による再度の災害について触れられ、13 年前、東日本大震災時に、同地域の方々より多大なご支援をいただいた、今こそ恩返しをする時である、と、ご教示頂いた事が心に残りました。佐藤ガバナーと共にロータリー活動を一層充実させて参ります。ご訪問に心から感謝申し上げます。(報告者:谷地 保/大船渡西 RC 幹事)



陸前高田 RC



大船渡 RC

ガバナー公式訪問報告

第7分區

仙台東ロータリークラブ

■開催日:9月30日(月) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台
■同行者:和田達雄 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事、千田弥生 地区幹事



当クラブより、会員の満足度を上げ積極的に会員増強を図るという会長方針のもと、来年のインターアクト60周年記念大会の支援のほか各種事業への取り組みについてご説明いたしました。次に、ガバナーからは、会員増強について、ロータリアンの理想像を余り高くせず、普段からお付き合いしている方へのお声掛けや取引先のお誘いを検討してみたいはかがか、また、会員候補者の所属地を広げてみる余地もあるなどの大変示唆に富むアドバイスに加えリモート会議の実践例をご紹介いただきました。さらに、本年度国際ロータリー会長が目指す多様性についてお話を伺いました。

大変ご多用のなかのご訪問に深謝申し上げます。ありがとうございました。
(報告者:佐々木雅康/仙台東 RC 幹事)

第7分區

仙台北ロータリークラブ

■開催日:10月2日(水) ■会場:江陽グランドホテル
■同行者:和田達雄 ガバナー補佐 高橋一隆 副代表幹事



●ロータリーの歴史の中の出来事で今に通じる話が印象に残った。
例)・1960年 ポリオのワクチンがソ連(ロシア)から供給された
・1962年 旧ロータリーメンバーのメルビンジョーンズ氏がI serve から We serve と唱えライオンズクラブを設立
結果として LC メンバーが RC メンバーより現在会員数が多いという事実
●我々は RC の固定観念を打破し因習となっているクラブ運営を進化させなければならない そのために新入会員を増員する方法として
1. 普通の人に声をかける
2. ロータリーの教養をちらつかせない
3. 地元以外でも人のつながりで声をかける
以上 増員の理由と方法を学ばせていただきました
(報告者:江馬文成/仙台北 RC 幹事)

第2分區

花巻・花巻南・花巻北ロータリークラブ

■開催日:10月3日(木) ■会場:ホテルグランシェール花巻
■同行者:伊藤晴友 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事 野田公之 事務局長



合同会長幹事会において、各クラブ会長より今年度の活動計画を基に、活動内容、奉仕活動の報告が行われました。各クラブ共、会員数の減少により活動費等の負担増などの課題があげられました。佐藤ガバナーからは、各々クラブで行っている活動について(めくまる食堂、インターアクト校ガイダンス支援、カンボジア井戸掘り支援)について、大変素晴らしい支援ですので継続してほしいと講評をいただきました。例会においては、RI会長の「ロータリーのマジック」の求めている内容を解りやすく説明していただきました。その他にも会員減少についても言及され、「固定観念」「既成概念」ととらわれずに行動していく事も大切であるとお話いただき、今後の活動を行ううえで大変参考になる素晴らしい公式訪問となりました。(報告者:大久保憲一/花巻南 RC 幹事)

第7分區

仙台青葉ロータリークラブ

■開催日:10月9日(水) ■会場:ホテルメトロポリタン仙台
■同行者:鎌田善幸 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事



ロータリーの歴史から、ステファニー・アーチック国際ロータリー会長のテーマ「ロータリーのマジック」まで、入会歴の浅い会員にも、わかりやすく解説していただきました。会員増強には、固定観念を排除すること、付き合いのある方々へ声がけすること、エリアを広げることが重要であることを学びました。例会後には、ロータリーデー清掃活動にもご参加いただきました。クラブの活性化のために、より一層気持ちが高ぶる公式訪問でした。
(報告者:日向雅之/仙台青葉 RC 幹事)

ガバナー公式訪問報告

第5分區

石巻東・石巻西・石巻南ロータリークラブ

■開催日:10月8日(火) ■会場:石巻グランドホテル
■同行者:三浦富次 ガバナー補佐 菊池達哉 地区幹事



石巻東 RC

佐藤ガバナーはステファニーRI会長が示した今年度のテーマ「ロータリーマジック」をととても忠実に、そして大切にされている印象を強く感じました。

ロータリークラブは全体的にシニア世代の方が多めですが、さらに固定観念を脱却し、多様性のある、今この時代に目をむけて会員増強に繋げていきたいとお話されていました。

当クラブの熊谷会員が「ロータリーの友」の短歌に掲載された事を紹介してくださいました。

(報告者:佐々木淑子/石巻西 RC 幹事)



石巻西 RC



石巻南 RC

第2分區

北上・北上西・北上和賀ロータリークラブ

■開催日:10月10日(木) ■会場:プランニュー北上
■同行者:伊藤晴友 ガバナー補佐 野田公之 事務局長 宍戸宏行 地区幹事



北上 RC

今回、初参加してガバナーのお話を聞くことが出来、大変勉強になりました。北上 3RC の現状報告、課題を聞くことで、当クラブの今後にもヒントをもらいました。どのクラブも人材不足、財政難等課題があり、やはり新入会員の入会を勧めていかなければ存続も厳しくなる。その事についてガバナーから、まず、周りの人に声をかけてください。この人なら相応しい、この人ならロータリアンとしてやってくれる。この様な主観的な見方でなく、声をかけることが必要だと教えていただきました。多様性の時代です。枠にとらわれず進んでいきたいと思いました。

(報告者:中村好孝/北上西 RC 幹事)



北上西 RC



北上和賀 RC

ガバナー公式訪問報告

第2分区分

奥州水沢東・前沢ロータリークラブ

■開催日:10月16日(水) ■会場:ラピス・ラズリィ
 ■同行者:三浦 滋 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事 高橋 賢 副代表幹事



会長幹事懇談会では、両クラブが30分の持ち時間で、事業報告や所感などを報告しガバナーより更なる活性化に向けたご助言を頂きました。会員減少が続く前沢 RC としては、会員増強についてアプローチの仕方など貴重なヒントを頂きました。合同例会では、東京 RC 設立時の映像を鑑賞しながら当時の会員の偉大さを知ると共に、当地出身の齋藤寛氏が大いに関わっていた事を知り、ロータリークラブと当地の縁を感じました。また、この映像がガバナーの幅広い活動と積極的な行動力により手に入れた貴重なフィルムであることにも驚かされました。懇談会・合同例会を通して、それぞれの活動や方向性について気持ちを新たに作る貴重な時間になったと思います。

お忙しい中、公式訪問に出席していただきました皆様に感謝申し上げます。(報告者:小野寺 勝/前沢 RC 幹事)

第1分区分

盛岡南ロータリークラブ

■開催日:10月17日(木) ■会場:盛岡グランドホテル
 ■同行者:田村清記 ガバナー補佐 高橋 賢 副代表幹事



藤村会長よりクラブ活動計画について説明

- ・会員増強純増5名(現在3名)及び女性会員の増強を目標としている。
- ・給付型奨学金制度を創設。本年度の対象者は決定した。
- ・JR 岩手飯岡駅の花壇整備及び盛岡東 RC と合同でロータリーデーの実施。

佐藤ガバナーより今後の方向性を説明

- ・会員増強については今までとは少し考え方を变えて取り組んでいく必要がある(ロータリーとしての敷居、協力会等へのアプローチ及び勧誘対象のエリアの拡大)。
- ・例会の形式の柔軟化(食事なし、朝食、弁当、ホテル以外の会場での開催)。
- ・東日本大震災の時に第2610地区(能登を含むエリア)の RC からの寄付が約4000万円であったことに対する恩をいまこそ返していくべき。
- ・ロータリー希望の風奨学金制度の周知。(報告者:猿ヶ澤顕洋/盛岡南 RC 副幹事)

第2分区分

水沢・岩谷堂ロータリークラブ

■開催日:11月6日(水) ■会場:ホテルニュー江刺
 ■同行者:三浦 滋 ガバナー補佐 小野寺弘行 代表幹事



会長幹事会では、例会出席者が少なかった対策として、例会数を少なくした。ボランティア活動を多く取り入れた。又、夜例会にしたら出席者が増えたなど、参考になる事が多かったと思います。又、合同例会では、佐藤剛ガバナーのユーモアあふれる話に皆、ぐいぐい引き付けられ、クラブ共通の課題である会員増強のヒントをたくさん頂きました。当クラブの活動に生かしていきたいと思っております。お忙しい中、誠にありがとうございます。(報告者:佐々木和司/岩谷堂 RC 幹事)

第1分区分

久慈ロータリークラブ

■開催日:11月7日(木) ■会場:久慈グランドホテル
 ■同行者:齋藤 豊 ガバナー補佐 佐々木健一 地区幹事



ガバナー公式訪問の最終46番目を久慈 RC で開催いたしました。健康管理に留意され、すべての公式訪問を終えられた佐藤剛ガバナーに尊敬の念を抱きました。会長幹事会では久慈 RC の活動を理解され、『あまちゃんフットサル大会』、『継の森』の活動に的確な助言をいただきました。例会でのガバナー講話では、クラブの課題である会員増強についてのアドバイスが印象に残りました。今後の久慈 RC の活動の糧となるガバナー公式訪問でした。

(報告者:岡野友保/久慈 RC 幹事)



ロータリー韓日親善会議 開催報告

日韓親善会議 委員長 桑原 茂 (塩釜 RC)

第16回ロータリー韓日親善会議は日本側から220名、韓国側から800名が参加し、韓国ソウルにて開催されました。2019年9月28日に第15回日韓親善会議を仙台で開催してから実に5年ぶりで、ソウルでの開催は7年ぶりとなります。

日韓関係は歴史問題等で立場の違いが存在しそれが障害になっていましたが、この会議が回数を重ねる度に、お互いの緊張感がうすれ戸惑いのようなものが感じられなくなってまいりました。こうした相互の緊張感を取り去り、戸惑いを解消し、心と心の交流を素直なものとして新たな日韓関係をつくり上げることができ、手と手をしっかりと握りあえるような状況を作り出した素晴らしい会議でありましたし、韓国のロータリアンの方々からもそのような評価を頂きました。

そして、このような日韓ロータリアンの中の好ましい気運を更に盛りあげ、親善と友情と言うロータリーの本来の目的をお互いの共通の精神風土の上に一層強固なものに作り上げたのがこの親善会議だったのではないかと思います。

基調講演をして頂いた元国連総長 潘基文(バン・ギムン)氏は「国際平和とロータリーの在り方」の中で「過去を捨てないと未来を作ることはいかなることもできない」と話されました。まさにこれからの日韓の関係ではないかと思いました。ある歴史の中に時間を止めてしまい、そこから一歩も前に進まないのでは両国間の親善と理解そして共存共栄に何ら寄与することが出来ないと思います。

今こそ私たちロータリアンは両国間にある厚い壁が固く高いものであっても、その壁に風穴をあけて手と手を強く握ろうではありませんか。それを韓国の友人たちも望んでいます。

ロータリアンの皆様、皆様の力強い声援があったからこそ、この大会を成功させることが出来たと思います。この会議の成功の為に協力してくださいましたすべての関係各位に感謝いたします。ありがとうございました。





第 2520 地区米山記念奨学会 研修旅行を終えて

米山記念奨学会委員会 副委員長 小野 照代 (岩沼 RC)

10月12日(土)は爽やかな快晴に恵まれ、ガバナーノミニー柴田茂様、奨学生7名、カウンセラー4名、一関中央 RC からお世話1名、地区米山役員6名、計19名が参加しました。

毛越寺では、藤里明久貫主が「本堂」と「浄土庭園」をご案内してくれました。松尾芭蕉の「夏草や兵どもが夢の跡」の句碑を詠んだ後、庭園を歩きながら、周囲の山や自然を巧みに取り入れた「大泉ヶ池」を中心に枯山水風の築山や玉石を敷き詰めた州浜、高さ2mの池中立石がシンボルとなる出島石組など詳しく語ってくれました。本堂にある「曲水の宴」の絵画で、遣水(曲がりくねった水路)を使って平安装束姿で和歌を詠む行事を知り、また毛越寺を訪れたいと思いました。

中尊寺では、中尊寺金剛院の破石晋照住職が「金色堂」をご案内してくれました。金色堂は奥州藤原清衡が平安時代後期に建立し、須弥壇内には藤原清衡・基衡・秀衡の御神体化した遺体と副葬品、そして泰衡の首級が納められているそうです。金色堂の名のとおり、漆塗りの上に金箔で仕上げられ、柱は蒔絵と螺鈿で装飾され豪華絢爛でした。当時の奥州藤原氏の財力と勢力をあらためて伺い知ることができました。平泉の歴史文化を藤原貫主と破石住職に学んだことは心に深く刻まれたと思います。

昼食会場の芭蕉庵では、参加者全員が自己紹介ご挨拶し、柴田ノミニーには参加者全員にアイスクリームを振舞っていただき、和やかな雰囲気でお睦もできました。一関中央 RC の佐々木様お手伝いありがとうございました。参加者全員のご協力が無事に実りある平泉研修旅行を終えましたこと、心より感謝いたします。



中尊寺金色堂前で記念撮影



米山奨学生たち



花巻ロータリークラブ 創立 70 周年記念式典 開催報告

花巻ロータリークラブ 会長 藤村 弘之

花巻 RC は 1954 年に岩手県で 3 番目に創立し 70 周年を迎えました。歴代会長や会員の情熱と努力が今日の RC の社会奉仕に繋がっています。私達はその情熱の歴史を礎に進んでまいります。

70 周年の式典は佐々木史昭実行委員長を中心に会員や事務局が頑張ってくれました。案内状の作成から発送と出席確認、名簿作成と席順や席札と当日まで気を抜けず、当日配布する記念誌は編集と校正を繰り返し、確認メールが膨大な量になるほど吟味し配布に漕ぎつけました。

式では菊の会（夫人の会）も奮闘してくれました。式典では記念事業のパネルディスカッションです。子ども食堂からフードパントリーに移行した経緯や毎月 75 世帯以上に食材を提供している社会奉仕活動である事。食材寄付の他に購入費用が増加し事業継続のために「ぬくまる食堂実行委員会」に「にこにこボックス」を通して 100 万円を寄付する事。そしてロータリー財団に一人 100 \$ の寄付をしようと 32 名の会員に呼びかけ、10,000 \$ が集まった報告が出来ました。

祝賀会ではミニコンサートや鹿踊りが会場を盛り上げ、佐藤剛ガバナーのサプライズのピアノ演奏と歌で締めくくりました。演奏に使用したピアノは「旅するピアノ」と言って今では有名になりましたが、障害のある方が文字を絵に表現したものをラッピングしたものです。継続事業として空港や百貨店や道の駅などに旅をしているピアノを立ち寄らせました。充実した式典だったと思います。参加された皆様に感謝申し上げます



花巻 RC 集合写真



地区補助金事業 実施報告

仙台ロータリークラブ 社会奉仕委員長 佐藤 知樹

「子ども食堂」は現代に必要不可欠な「子どもたちの居場所」です。

それは経済的困窮のみならず、多様な社会的要因によって、満足な食事を摂れない、あるいは家族や他者とのコミュニケーションすら取ることが出来ない子どもはもちろん、その保護者や地域の高齢者にすら大切な場所となっており、持続的な運営が求められています。

私たち仙台 RC では今年度の社会奉仕活動の一環として、安曇謙三会長の強い思いのもと仙台市内すべての子ども食堂（10 月現在：79 ケ所）へ「主食となるお米 1 年分」に相当する計 5 トンを寄贈し、その運営のお役に立つべく「せんだい子ども食堂サポートプロジェクト」を実施致しました。仙台市社会福祉協議会を介して各地の子ども食堂運営者の声を聴き、常に最も必要と思われる「お米」を支援することで、この物価高騰の折「子ども食堂」もその貴重な活動に苦慮している中、持続可能な運営に貢献致します。

「支援米贈呈式」には仙台市内の新聞社・NHK 他すべての民放 TV 局も取材にお越しになり大きく報道されました。子ども食堂の現状と課題を広く発信するとともにロータリーの公共イメージ向上にも一役買うことが出来ました。

当プロジェクトを通じ、深くこの意義を共有した各ロータリアンおよび会員企業が今後継続して個別に「子ども食堂」の運営支援に関わり、支援の輪が広がっていくことを心から期待しています。



支援米を車に積み子ども食堂関係者

能登・輪島市に 毛布を届けました



気仙沼ロータリークラブ（三浦克麿会長）と気仙沼南ロータリークラブ（小野寺優会長）は、石川県輪島市の民間ボランティア拠点に毛布を届けました。

10月初旬、東日本大震災直後から継続して気仙沼を支援している「全国北誠会（デコトラ）」から情報がありました。現地では、公的な支援物資の供給が遅れ気味なことから、本格的な降雪が始まる前に、被災された方々に「毛布」が必要とのことでした。目標を50枚として、両クラブ会員の家庭に眠っている「未使用の毛布」の提供を呼び掛けたところ、80枚が集まりました。ワゴン車に全て積み込む為、23枚を圧縮袋に入れ直しました。

11月6日、全国北誠会と交流のあった当クラブ事務局の佐々木氏が、約760km運転してボランティア拠点となっている重蔵神社に運びました。輪島ロータリークラブ池端会長と岩崎幹事に立ち合いをして頂きました。そして、輪島クラブに両クラブから計10万円の支援金目録を手渡しました。尚、ボランティア拠点は「倒壊した7階建ビル」と同じ町内にあります。そして輪島クラブの事務局が入っている輪島商工会議所も同じ町内にあり、被災したそうです。

第3分区ガバナー補佐 今泉直喜（気仙沼 RC）



バナー交換。左から輪島 RC 岩崎幹事、佐々木氏、輪島 RC 池端会長



毛布を積んで気仙沼 RC 例会場前を出発

「ロータリー希望の風奨学金」に寄付

6月に開催された地区研修・協議会で、佐藤剛ガバナーが「ロータリー希望の風奨学金」について話されました。また、ロータリーの友9月号にも「このプログラムは、震災当時0歳であった子が、大学を卒業する2033年3月まで」とありました。当クラブは、平成3（1991）年度に創立30周年記念育英奨学金助成制度を創設しました。この制度は、市内の高校第3学年の校長推薦の生徒を対象に、進学準備金として奨学金を授与してきました。

東日本大震災後は、各地のロータリークラブから賛同を得て多くの支援金を頂いています。特に、第2660地区くずはロータリークラブは、震災直後から継続してご支援頂き、昨年度からは枚方市内の高校生に育英奨学金事業をスタートしたそうです。

震災から13年が経過、当クラブも支援される側から支援する側へと理事会で協議し、寄付をすることが承認され、11月8日付けで20万円を振り込みました。

「寄付はお金がある方ではなく、気持ちのある方がするのです」（佐藤剛ガバナーの講話より）

気仙沼ロータリークラブ 今泉直喜（ガバナー補佐）

ロータリーデー清掃活動実施報告

各クラブが実施した「ロータリーデー清掃活動」について、月信11月号、12月号、1月号にわたって紹介いたします

第1分區

二戸ロータリークラブ

開催日:2024年9月30日(月) 場所:二戸駅周辺
参加人数:会員 10名 IAC 124名

IACの北桜高校(旧福岡工業高)にて出発セレモニーを行った後、メンバーと生徒が、それぞれ別班に分かれゴミ



拾い。高校生の中にロータリアンが加わり一緒に活動することで、ロータリーの意義を伝えながら交流を深めることができたのではないかと感じた部分もあったので、次回の改善点とします。

第1分區

盛岡北ロータリークラブ

開催日:2024年10月20日(日) 場所:盛岡中央公園ビバテラス内「モリオカえほんの森保育園」周辺 参加人数:9名

どんぐりの森の現状確認、市役所に届いたメールの「落ち葉問題」について、どの建物に落ち葉が飛んでいるか確認、新設されることも図書館の位置確認、をしながら清掃。どんぐりの落ち葉のピークは春との事。状況確認の為、来春にもう一度やることも検討したいです。清掃終了後は敷地内のカフェでランチをして解散。

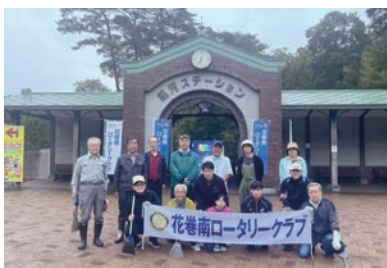


第2分區

花巻南ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日)
場所:宮沢賢治童話村と周辺道路 参加人数:17名

インターアクト校 花巻東高校の生徒と会員の合同清掃を行い、宮沢賢治童話村駐車場と国道456号沿いを歩き、たばこの吸い殻、ビニールや空き缶などを拾い集めました。



第2分區

北上西ロータリークラブ

開催日:2024年10月19日(土)
場所:諏訪神社 参加人数:16名

午前10時より諏訪神社・石碑清掃、神社前から草のホテルまでの道路清掃を行いました。会員8名、専大北上高校から顧問の先生含むIAC生8名が参加。IAC生からは、環境美化への意識が芽生えた等のコメントもあり、有意義な一日でした。



第3分區

大船渡ロータリークラブ

開催日:2024年10月2日(水) 場所:BRT大船渡駅周辺
参加人数:13名

今年は暑さも厳しく雨も多かった為、草の生育が早くて驚いている。大船渡産業まつりでは市内外から多くの方が訪れるので、歓迎の意を含めながら美化活動を行った。大船渡は街もきれいで良いところだったと思っていただけでは何よりである。



第3分區

大船渡西ロータリークラブ

開催日:2024年10月10日(木) 場所:①大船渡駅前(50周年記念碑) ②盛駅前(育みの像) ③天神山公園(4つのテスト碑) 参加人数:20名

3班に分かれ約1時間に亘りごみ拾い、除草作業を実施。参加会員には弁当を振る舞い、清掃後の公園で、即席の昼食会を開催し、会員相互の交流の場となりました。交流、懇親を深めながら実施出来た事が良かったです。



第3分區

陸前高田ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日) 場所:陸前高田市高田町の主要避難道路「シンボルロード」 参加人数:8名

坂道を上り下りしながら環境美化に汗を流した。「シンボルロード」は地域の皆さんがよく通る道路なので、きれいな環境を保てるよう協力していきたい。



第3分區

千厩ロータリークラブ

開催日:2024年10月5日(土) 場所:千厩町館山公園 参加人数:8名

館山公園内の階段踏板が凸凹になり、安全に歩けない箇所が何箇所あったので、会員の建設屋さん協力の下、ロータリアンと一緒に整備しました。公園内の伸びた芝生を刈り取りました。



第3分區

気仙沼南ロータリークラブ

開催日:2024年10月8日(火) 場所:気仙沼大島 田中浜
内容:海岸清掃 参加人数:19名

気仙沼の観光資源である気仙沼大島の海岸を清掃することによって、地域への奉仕活動と考え、会員15人+家族4人、計19人で活動しました。



第4分區

釜石ロータリークラブ

開催日:2024年9月28日(土) 場所:釜石市内 両石町真白区内海岸 内容:海岸清掃 参加人数:5名

秋晴れの下、市民グループなど約40名と共に清掃。数日続いた雨の影響で本来の目的地であった鏡海岸にはたどり着かず、昨年と同じ海岸に急遽変更。皆で集めたゴミの量は昨年より若干少ない150kg(軽トラ1台分)。海ゴミゼロを目指して次世代まで続けようと呼びかけ、解散しました。



第4分區

釜石東ロータリークラブ

開催日:2024年9月28日(土) 場所:釜石市両石町 愛の浜 真白区内海岸(シンジクナイカイガン)
参加人数:40人程度

行政職員・市民グループと共に清掃。約1時間の活動で200kg程度のゴミを収集。ゴミの多さに驚愕し様々な意見を発しながら環境の大切さを学び、この青い海を守るためにはサステナブルな活動が重要であることを再認識。



第4分區

遠野ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日) 場所:遠野市早瀬町の河川敷
参加人数:5名

日曜日であり、他の行事も重なって例年より参加人数が少なかった。気持の良い朝、美味しい空気をいっぱい吸って、散策してる方とも挨拶を交わしながら、心地良い汗をかきました。



第4分區

宮古ロータリークラブ

開催日:2024年10月11日(金) 場所:浄土ヶ浜
参加人数:24人

RAC4名、ご夫人2名参加。直前まで小雨でしたが、清掃活動中は雨が上がりました。浄土ヶ浜パークホテルで朝食を取り解散。復興国立公園である浄土ヶ浜の清掃活動は年2回ほど行っています。今後も継続していく所存です。



第6分區

岩出山ロータリークラブ

開催日:2024年10月5日(土)
場所:大崎市岩出山 釈迦堂橋前 参加人数:6名

昭和59年5月31日よりクラブで植栽・管理している「ロータリー花壇」の手入れ・除草作業、さらに周辺の清掃を行いました。花壇は町の玄関口に位置し、訪れる人々を歓迎する役割を果たすと同時に、地域住民に安らぎをもたらすことで、綺麗なまちづくりにつながる清掃活動になりました。



第6分區

塩釜東ロータリークラブ

開催日:2024年10月6日(日)
場所:本塩釜駅周辺 参加人数:8名

小雨が降る中、地元の駅周辺を清掃しました。目立ったゴミはありませんでしたが、空き缶、空き瓶、飲みかけのペットボトルなどはあり、タバコの吸い殻は多くありました。このような活動を地道に行い、地元の方々に喜ばれるように、活動していければと思います。



第7分區

仙台青葉ロータリークラブ

開催日:2024年10月9日(水) 場所:仙台駅西口ペDESTリアンデッキ 参加人数:27人(会員、聖ウルスラ英智高校IAC)

仙台的玄関口で日本一の規模と造形美を誇る仙台駅西口のペDESTリアンデッキにおいて清掃活動。我々の清掃活動を目にした通行人が拾ったごみを会員が受け取るなどハートフルな場面もあり、意義ある清掃活動となりました。また佐藤剛ガバナーにも参加していただきました。



11、12月号で紹介できなかったクラブ
の報告は、1月号に掲載します。

第7分
区

仙台冠ロータリークラブ

開催日: 2024年9月29日(日) 場所: 仙台東照宮
参加人数: 4名

東照宮の氏子、宮町商店街の皆様とともに、お堀の復活を継続的に支援していきます。今年は2年目で、以前は汚泥だったものが、今年はザリガニが生息するようになり、少しずつでも前進しており来年在り楽しみます。



第7分
区

仙台レインボーロータリークラブ

開催日: 2024年10月6日(日) 場所: 東松島市矢本地区湾岸
防災林植樹地内 参加人数: 3名

東日本大震災後、2015年に名古屋みなとRCが、矢本地区沿岸に海岸防災林再生プロジェクトとして松の苗植樹を行いました。9年たち雑草が生い茂ったので刈り取りましたが、面積が3400㎡ととても広く、全体のごく一部を刈り取るに終わりました。



第7分
区

仙台南ロータリークラブ

開催日: 2024年9月19日(木)
場所: 仙台市役所建設局海岸公園センターハウス
参加人数: 21名

21-22年度地区大会記念事業で植樹した地域の清掃活動(草刈り等)を、家族参加形式の移動例会として行いました。参加者全員が和やかな雰囲気の中で作業し、いい汗をかくことができました。



第7分
区

仙台北ロータリークラブ

開催日: 2024年10月6日(日) 場所: 大崎八幡宮
参加人数: 44名(聖和学園高校IAC10名を含む)

大崎八幡宮の小野目宮司は当クラブ会員。参拝の後、通常入ることのできない神殿の庭を清掃。その後、4班に分かれて石段の落葉を清掃。小野目宮司より芋煮と甘酒をふるまっていたき、参加記念品を頂戴して大満足で散会。



奨学生レポート

ロータリー財団
グローバル補助金奨学金奨学生

石川 智彦

Ishikawa Tomohiko

自身の研究については変わらず進めています。7月一杯で千葉大学からいらしていたラボの先輩である越塚先生が帰国されました。また、同じ La Jolla Sunrise RC でお



2024.7.17 ラボのレクリエーションでカヤックに挑戦。向かって左から3番目の Alfredo はラボのPIである Silvio の友人の病理医であり、カヤックのインストラクターの資格を持っています。

世話になっていた、京都からいらっしゃっていた金下先生が帰国されました。少し寂しさも感じておりますが、ひとまず研究に集中して取り組んでおります。

東北大学大学院修了。カリフォルニア大学サンディエゴ校薬学部ムアーズがん研究所。

ホスト地区: 第5340地区(米国カリフォルニア州)

ホストRC: La Jolla Sunrise RC

娘は8月より Doyle elementary の UTK grade へ通い始めました。幸い、初めて preschool に通い始めたときよりはだいぶスムーズに馴染むことができています。妻ともども安心しております。

ロータリーとの関わりは最近は無沙汰してしまっておりますが、また連絡を取って近況など報告させていただこうと考えています。



2024.8.14 娘の明璃が8月から Doyle elementary の UTK grade に通い始めました

奨学生レポート

ロータリー財団
グローバル補助金奨学金奨学生

遠藤 俊
Endo Shun

岩手県一関市出身。研究先：米国国立衛生研究所（National Institutes of Health/ NIH）研究テーマ：乳がん脳転移における新規治療の開拓 ホスト地区：第 7620 地区（米国メリーランド州）／ホスト RC：Metro Bethesda RC

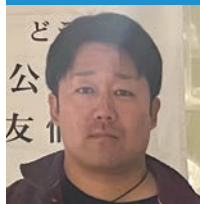
渡米後 4 か月が経過しました。あっという間に過ぎた印象ですが、振り返ればしっかり一歩ずつ歩みを進めていることも認識できます。今回は 2 軒目の家に引っ越した件についてお話しさせてください。私には 5 人の子供がいますが、小学校や幼稚園、夏休み（アメリカは 6 月から 8 月まで夏休み）、生活セットアップの便宜など様々な要件を考慮し、私が先行して 5 月に渡米し、妻と子供達には後から来てもらいました。上述の通り大学を含めアメリカの学校は夏休み明けの 8 月下旬から 9 月に新年度を迎えます。従って Public school の校区と直結する引っ越しは 8 月にピークを迎えます。日本でも同様ですが、公立学校は住む地域により通うべき学校が指定され、校区は物件の試算価値を左右する指標の一つになっています。アメリカでは公立学校の評価は点数化されており、物件情報に記載されます。更に、生徒の人数などの基本的な情報のみならず、通う生徒の人種の割合、低所得家庭の割合、学業平均成績なども公表されています。多民族国家であり所得格差の激しいアメリカでは住む地域により治安が全く異なりますので、住む場所の選定は極めて重要です。留学先の National Institute of Health がある Maryland 州は平均所得が高く家賃が高騰しており、居住人数によりベッドルーム数に指定があるため狭い家の家賃を浮かすことができません。また、円安の時勢で非常に厳しかった上、渡米前はアメリカに

おける SSN（日本でマイナンバーに該当する Social Security Number）や信用情報（アメリカではクレジットスコアと呼ばれる支払い履歴に対するスコアが存在する）が無い外国人であるためほとんど返事すらもらえません。約 30 件コンタクトし、2 人の家主さんから返事を頂けたので渡米前に家を決めることはできたのですが、いくつか難点があったので敢えて 3 か月の短期契約の家具付きの物件を選択し、渡米後に土地勘や SSN、信用情報を築いた上で物件が豊富に出るであろう 8 月に再度勝負をすることにしました。渡米後も住宅情報サイトにかじり付く必要があったのですが、友人の助けも借りる事ができ無事納得の物件に出会うことができました。物件情報サイト掲載当日に私は連絡したのですが、7 件連絡があったと後に大家さんが教えてくれ薄氷の勝利だったと思うとぞっとします。こちらでの生活は日本と異なることが多く、苦労は絶えませんが日本では味わえない経験を沢山重ねることができています。特に人との新たな出会いには感謝が尽きません。研究も一人で完成させることは決してできません。家が決まりようやく落ち着いてきたように思います。子供達は無事に日本人が皆無の幼稚園、小学校に通い始めました。私達はこれからもアメリカ社会の中で貪欲にコミュニケーションをとり続け、1 つずつ壁を乗り越えアメリカ生活を充実させたいと思います。

2024-2025年度行事予定表(12・1月) 12月は「疾病予防と治療月間」です

	日 程	行 事		場 所
12月	1日(日)	次期ガバナー補佐会議	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	諮問委員会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	2023-24 年度地区資金収支決算報告会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	加藤雄彦 GE 国際協議会ご出席壮行会、菅原裕典 PG 規定審議会ご出席壮行会	宮城	ホテルメトロポリタン仙台
	1日(日)	第 14 回青少年交換委員長会議	東京	AP 日本橋 +Zoom
	7日(土)	2024-2025 年度 RYLA	宮城	PARM-CITY131 貸会議室 5A
	12日(木)	ロータリー財団地域セミナー	神奈川	パシフィコ横浜他
	13日(金)	第 2 回ガバナーエレクト研修セミナー、ガバナーノミニー研修セミナー、メジャードナー午餐会、第 2 回ガバナー会議 他	神奈川	パシフィコ横浜他
	14日(土)~15日(日)	ロータリー研究会	神奈川	パシフィコ横浜他
	22日(日)	第 2 回地区リーダー向けセミナー	東京	AP 日本橋 +Zoom
1月	11日(土)	米山記念奨学会奨学生選考試験	岩手	いわて県民情報交流センター（アイーナ）
	11日(土)~12日(日)	青少年交換派遣生オリエンテーション②	岩手	水沢グランドホテル
	18日(土)	米山記念奨学会奨学生選考試験	宮城	第一日本オフィスビル
	25日(土)	第 6 分区大崎ゾーン I M	宮城	アインパルラ浦島

新入会員紹介

山田 RC  なかむら たかし 中村 尚司 2024.10.11 入会 廃棄物処理	石巻東 RC  おおはし りょう 大橋 諒 2024.10.4 入会 インターネット付随サービス業	古川 RC  ささき かつのり 佐々木 勝徳 2024.11.1 入会 葬祭業	加美 RC  いの また ひろぶみ 猪股 洋文 2024.9.4 入会 介護福祉	加美 RC  いま いずみ かずや 今泉 一也 2024.10.9 入会 板金塗装	仙台 RC  しま ゆきひさ 津島 幸久 2024.10.1 入会 電気工事
仙台 RC  もぎ たかし 茂木 孝之 2024.10.8 入会 データ通信業	仙台冠 RC  たけだ みき 武田 穰 2024.10.2 入会 児童福祉事業	仙台冠 RC  おおつか しゅん 大桑 瞬 2024.10.2 入会 林業サービス業	仙台冠 RC  もねがuchi しんいち 曾根 信一 2024.11.1 入会 介護事業	訃報 謹んでご冥福を お祈り申し上げます 北上 RC  佐藤 彰 2024年10月30日ご逝去 (享年78歳) 2006年8月22日入会	

退会会員報告

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡 RC	佐藤 義正	日本旅館	2024/10/4
盛岡 RC	佐藤 康	日本旅館	2024/10/4
石巻東 RC	菅原 信武	不動産賃貸	2024/10/31

クラブ	氏名	職業分類	退会日
仙台 RC	草柳 友彦	ホテル	2024/10/22
仙台冠 RC	服部 高久	空間・照明	2024/10/31
仙台奥羽 RC	伊藤 将	薬剤師	2024/10/31

寄付報告 (10月)

ロータリー財団

認証	所属クラブ	氏名
メジャードナー (Level1)	奥州水沢東 RC	錦山 功
メジャードナー (Level2)	仙台宮城野 RC	森川 昭正
ベネファクター	仙台宮城野 RC	森川 昭正
マルチプル・ ポールハリス・フェロー	北上西 RC	伊藤 剛史
	奥州水沢東 RC	錦山 功
	石巻西 RC	松本 賢
	仙台泉 RC	市川 芳雄
	仙台泉 RC	藤岡 邦彦
	柴田 RC	野口 敬志
	柴田 RC	佐藤 隆
	築館 RC	三浦 和茂
	築館 RC	三浦 幹典
	築館 RC	久我 一仁
ポールハリス・フェロー	大船渡西 RC	山口 徹
	築館 RC	佐藤 智

ロータリー米山記念奨学会

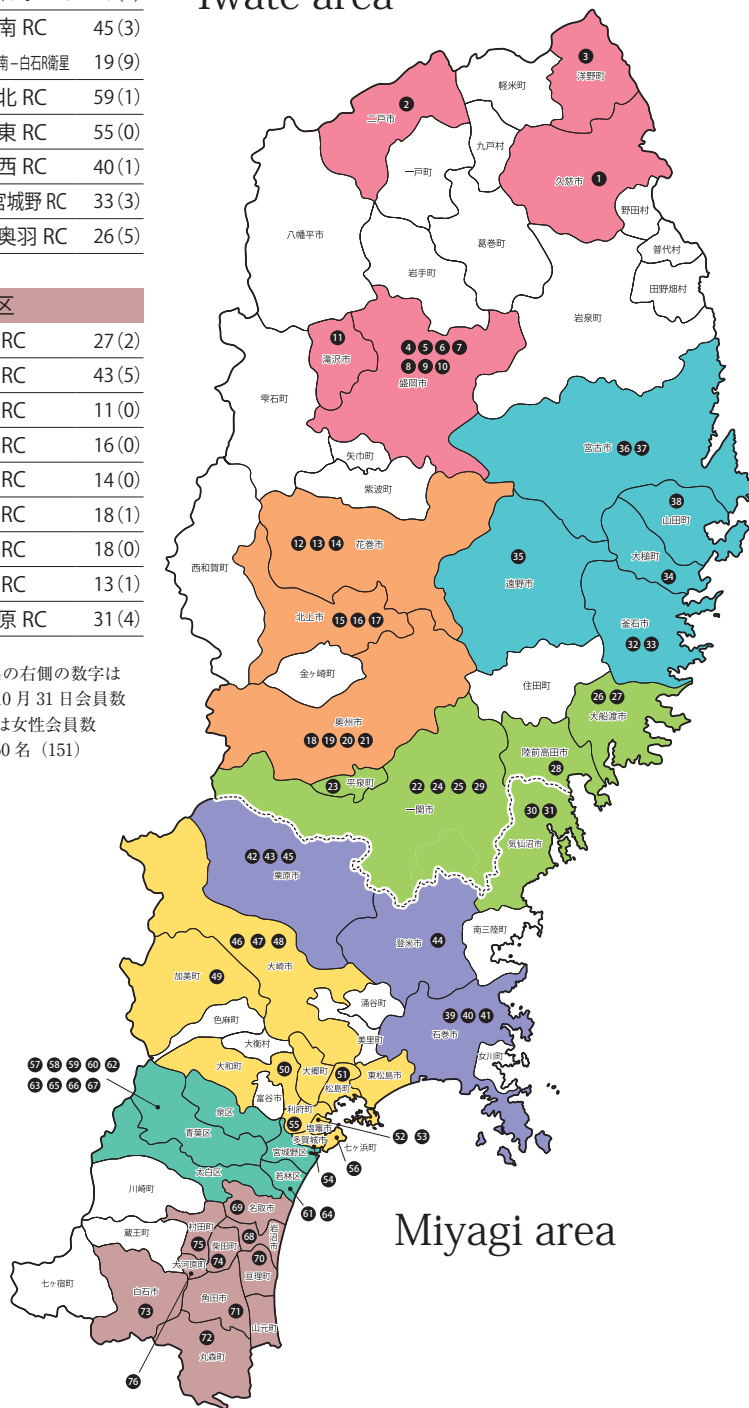
表彰名	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	仙台東 RC	八木 洵
	仙台東 RC	鈴木 昇
米山功労者	二戸 RC	國分 厳士郎
	二戸 RC	工藤 武三
	盛岡南 RC	天沼 久純
	北上 RC	伊藤 直
	奥州水沢東 RC	安藤 早苗
	奥州水沢東 RC	菊池 清信
	奥州水沢東 RC	高橋 悦弥
	岩出山 RC	池松 正明

米山功労クラブ一覧表

表彰名	所属クラブ
米山功労クラブ	岩出山 RC

Rotary
District 2520

Iwate area



Miyagi area

編集後記

12月は「疾病予防と治療月間」です。厚生労働省のホームページには、都道府県別の平均寿命と健康寿命のランキングが掲載されています。第2520地区の宮城県は中ランク、岩手県はかなり下位のランクに位置しています。多くの方はピンピンコロリが良いなどと思われるでしょう。ガバナーメッセージを読むと、健康に悪影響を与える要因が時系列で述べられています。普段から健康に留意することの大切さが示されています。日々努力して健康力を高めてまいりましょう。
(月信担当幹事 千田弥生)

第一分区	会員数	第四分区	会員数	第七分区	会員数
1 久慈 RC	24 (1)	32 釜石 RC	16 (1)	57 仙台 RC	128 (7)
2 二戸 RC	43 (4)	33 釜石東 RC	29 (2)	58 仙台泉 RC	50 (1)
3 種市 RC	17 (0)	34 大槌 RC	6 (0)	59 仙台青葉 RC	39 (0)
4 盛岡 RC	70 (2)	35 遠野 RC	9 (2)	60 仙台冠 RC	12 (2)
5 盛岡北 RC	35 (3)	36 宮古 RC	30 (4)	61 仙台レインボー RC	10 (2)
6 盛岡西 RC	16 (2)	37 宮古東 RC	24 (1)	62 仙台南 RC	45 (3)
7 盛岡南 RC	44 (1)	38 山田 RC	21 (1)	仙台南 - 白石R衛星	19 (9)
8 盛岡東 RC	24 (2)			63 仙台北 RC	59 (1)
9 盛岡中央 RC	23 (4)			64 仙台東 RC	55 (0)
10 盛岡西北 RC	44 (5)			65 仙台西 RC	40 (1)
11 盛岡滝ノ沢 RC	4 (3)			66 仙台宮城野 RC	33 (3)

第二分区	第三分区	第五分区	第六分区	第八分区
12 花巻 RC	22 花泉 RC	39 石巻東 RC	46 古川 RC	68 岩沼 RC
13 花巻南 RC	23 平泉 RC	40 石巻西 RC	47 古川東 RC	69 名取 RC
14 花巻北 RC	24 一関 RC	41 石巻南 RC	48 岩出山 RC	70 亘理 RC
15 北上 RC	25 一関中央 RC	42 栗駒 RC	49 加美 RC	71 角田 RC
16 北上西 RC	26 大船渡 RC	43 築館 RC	50 大和 RC	72 丸森 RC
17 北上和賀 RC	27 大船渡西 RC	44 佐沼 RC	51 松島 RC	73 白石 RC
18 岩谷堂 RC	28 陸前高田 RC	45 若柳 RC	52 塩釜 RC	74 柴田 RC
19 前沢 RC	29 千厩 RC		53 塩釜東 RC	75 村田 RC
20 水沢 RC	30 気仙沼 RC		54 多賀城 RC	76 大河原 RC
21 奥州水沢東 RC	31 気仙沼南 RC		55 利府 RC	
			56 ケー浜 RC	

※クラブ名の右側の数字は
2024年10月31日会員数
()内は女性会員数
合計2,050名 (151)

今年度は、地区内のクラブが紹介する“地域のステキな場所・モノ”の写真をクラブに提供していただきます。そして写真を提供してくれたクラブの紹介をいたします。

薬菜山（やくらいさん） 宮城県加美郡加美町

薬菜山（やくらいさん）は、宮城県加美郡加美町のほぼ中央、宮城県立自然公園船形連峰に含まれる標高553mの山で、東北百名山の1つです。地元では「加美富士」とも呼ばれる円錐形の山で、山麓にはスキー場、温泉などがあり、スキー場側の山麓から頂上まで、途中にある706段の階段を含む1.5kmほどの登山道があり、40分から45分ほどで登頂できます。ツツジやフジ、ヤマユリを見ることができ、500mほど続くソメイヨシノの約300本の桜並木は標高差があるため、麓から時期がずれて咲き始めます。

クラブ紹介 加美（かみ）ロータリークラブ

第2520地区第6分区加美ロータリークラブは、会員数16名の小さなクラブですが、若い年代の会員が半数を占め、精力的にロータリー活動を行っています。例えば、当クラブの継続事業として、インターアクト校の加美農業高校の模擬面接・中新田体育館前の花壇植栽、地球環境保全事業として薬菜コテージ前の杜仲茶の木の更なる植樹計画、こどもマルシェ（子ども食堂）、子供将棋竜王戦を開催しています。そうした事業を通してロータリー活動の理解・関心をいただけるよう努力しています。